



2025年5月28日  
(1/2)

## スズキのインドネシア子会社が コンパクト SUV 新型「フロンクス」を発表



スズキ株式会社（以下スズキ）のインドネシア子会社スズキ・インドモービル・モーター社（以下SIM）は5月28日、コンパクト SUV 新型「フロンクス」を発表しました。

新型「フロンクス」は「扱いやすいクーペスタイル SUV」をコンセプトに、力強さ・上質さ・洗練さを合わせ持つデザイン、取り回しの良さと快適な室内空間、スムーズかつスポーティーな走りを実現する高い走行性能、毎日の安心・安全をサポートする最新の安全機能を兼ね備えた、新ジャンルのコンパクト SUV です。インドのマルチ・スズキ・インディア社で生産を開始し、現在はインド、中南米、アフリカ、日本など70以上の国と地域で販売しています。インドネシアで販売する「フロンクス」はSIMのチカラン工場で生産し、インドネシアがインドに次いで2ヶ国目の生産国となります。

SIM は、インドネシアに「フロンクス」を投入することで、拡大傾向にあるインドネシアの2列シート SUV カテゴリーにおいて、多様な選択肢をお客様に提供してまいります。インドネシア国内では年間24,000台の販売を計画しており、今後はアセアン各国などへも輸出してまいります。

5月28日に行われた「フロンクス」の発表会においてSIMの天野実社長は、「1970年にスズキがインドネシアに進出して以来、50年以上にわたり、SIMはインドネシアの人々にモビリティを提供し、インドネシアとともに成長・発展してまいりました。そして本日、フロンクスを発表できることを大変誇りに思います。SIMにとってフロンクスは単なる新型車ではなく、インドネシア市場での新たな幕開けであり、SIM事業の重要な柱となる存在です。SIMは今後もインドネシアの皆様、政府の皆様、販売店の皆様、サプライヤーの皆様、そしてお客様のご支援を頂きながら、成長を続けてまいります。」と述べました。

(2/2)

●新型「フロンクス」主要諸元

全長×全幅×全高	3,995mm×1,765mm×1,550mm
エンジン	1.5L ガソリン (マイルドハイブリッド) /1.5L ガソリン
トランスミッション	5MT/6AT/4AT

以上